

奥の細道むすびの地
16万市民投句
9月度入選句



奥の細道むすびの地俳句協会 選

一般の部

父も子も半ズボンなり肩車
門火焚く兄の所作には父のあり

小・中学生の部

芭蕉像静かに聞きいるせみの声
当たるかなアイスのぼうをまたなめる

長山 一斗(小六)
田口 貞善
北島 暁子

募集

市立保育園・幼稚園 調理員(会計年度任用職員)

- *任用期間/任用された日～令和4年3月31日 ※必要に応じて継続の可能性あり
- *勤務時間/1日7時間45分(週5日勤務)
- *募集人数/3人程度
- *選考方法/書類選考と面接
- *月給/147,000円
- *応募方法/保育園で配布の会計年度任用職員登録申込書(市HPからダウンロード可)に必要事項を記入し、同課(〒503-8601 丸の内2-29、☎47-7096)へ

大垣市体育連盟職員

- (公財)大垣市体育連盟は、令和4年4月採用の職員を募集します。
- *応募資格/平成6年4月2日以降に生まれた大学卒業以上の学歴を有する人(令和4年3月卒業見込み含む)
 - *業務内容/スポーツの普及・振興など
 - *募集人数/若干人
 - *受付期間/10月15～31日の午前8時30分～午後5時
 - *問合せ/同連盟事務局(総合体育館内、☎78-1122)へ

あなたの作品でまちなかに彩りを！ 作品募集 トリックアートコンテスト

市は、居心地の良い空間とにぎわいを創出する「歩くまち大垣(ウォーカブルシティ)」を目指しています。令和2年度には、絵や標識など錯視を利用したトリックアートを庁舎内に展示し、実証実験を行いました。

今回は、まちなかに展示するトリックアート作品を募集します。市内を歩き回って思わず写真を撮りたくなるような、楽しい作品のご応募をお待ちしています。

- ◆募集締切/11月26日(金)まで
- ◆展示場所/大垣駅北側、大垣駅前地下道、旧ヤナゲン大垣本店東側
- ◆募集作品/「壁面のみ」「床のみ」「壁面と床の2面」のいずれかを使用し、フォトジェニックスポットとして写真を撮りたくなるような錯視を利用したトリックアート作品(テーマの指定なし)
- ◆応募方法/応募用紙(市HPからダウンロード可)に必要事項を記入し、作品データ(JPEGまたはPDF形式など)を添付して、Eメールで都市計画課(e-mail:toshikeikakuka@city.ogaki.lg.jp、☎47-8694)へ
- ◆表彰/最優秀賞1点(1万円相当の特産品と作品を1年間展示)、優秀賞2点(5,000円相当の特産品と作品を1年間展示)
- ◆備考/応募者全員に景観遺産トランプを贈呈



市HP

随時募集

市営墓地 使用者

市は、下表の市営墓地の空き区画について、今年度から新規使用者を随時募集しています。募集区画については、月に1度情報を更新しますので、市HPなどで確認してください。

- 申込資格/市内に本籍または住所を有し、墓地使用の許可を受けてから1年以内に墓碑を建てられる人
- 申込区画/下表のうちいずれか1霊園で、1世帯につき1区画のみ
- 申込方法/墓地使用許可申込書(市HPからダウンロード可)に必要事項を記入し、本籍が記載された住民票(世帯全員の記載があるもの)を添えて、環境衛生課(☎47-8571)へ提出 ※郵送による申し込みはできません

墓地名	所在地	募集区画数	面積	墓地使用料(1区画)	
羽衣霊園	羽衣町1-9	36	0.81㎡	218,700円	
		4	1.62㎡	437,400円	
青野霊園	青野町485-1	40	1.44㎡	155,500円	
墨俣北霊苑	墨俣町さい川1	A区画	2	3.00㎡	600,000円
		C区画	6	2.25㎡	500,000円
墨俣第1南霊苑	墨俣町下宿1309	9	2.25㎡	200,000円	
墨俣第2南霊苑	墨俣町下宿350-1	20	1.96㎡	400,000円	

※いずれの霊園も、墓地管理料として1,040円(年額)が必要となります
※随時募集のため、ご希望の区画が既に申し込みされている場合があります

市民天体教室

秋の星空を楽しもう

- ★とき/10月23日(土) 午後6時30分～8時(曇雨天時はコスモドームで星空解説など)
- ★ところ/サイトピアセンターコスモドームほか
- ★内容/夏から秋の星空解説と口径20cm屈折望遠鏡で惑星などを観測する
- ★定員/30人(先着順)
- ★申込/10月18日の午前9時から、大垣市文化事業団HPで申し込み
- ★問合せ/同事業団(☎84-2000)へ



郷土の偉人⑱

“治山・治水についた大垣輪中の恩人”

かなもり きちじろう
金森 吉次郎 (1864～1930年)

「水を治むるは山にあり」の理念のもと、木曾三川改修工事や植林事業に尽力したのが、魚屋町出身の金森吉次郎です。明治24年(1891)の濃尾地震の際には、早期復旧を政府に提言しました。また、明治29年の大洪水の際には、大垣輪中内の濁水を排出するために堤防の切割を行い、多くの人命を救いました。



金森吉次郎肖像(『故金森吉次郎 葬とその儂』大垣市立図書館蔵)

火災・救急出動・交通事故発生状況 <9月末現在>

	令和3年	9月	前年比	今年計	前年比
<火災>		6件	+4件	36件	+5件
<救急出動>		534件	-36件	5,216件	+176件
搬送		502人	-47人	4,906人	+153人
<交通事故>		9件	-5件	126件	-47件
死者		0人	±0人	4人	+4人
傷者		12人	-5人	158人	-59人

